

発行所
伊那市荒井
3500-1-401
上伊那教育会館内
長野県教職員組合
上伊那支部
編集発行人
小岩 泰輔

上伊那支部 情報紙

令和5年
7月18日
第6号
職場掲示

支部ホームページ

上伊那支部

検索



令和5年度 上伊那教育講演会・上伊那教育懇談会

「私のサッカー人生」

松本山雅FC エグゼクティブアドバイザー 田中隼磨さん



7月9日（日）に、上伊那教育会館講堂において、令和5年度上伊那教育講演会・上伊那教育懇談会を開催しました。昨年度、松本山雅FCにて現役を引退したサッカー元日本代表田中隼磨さんをお招きし、「私のサッカー人生」と題してご講演いただきました。当日は保護者、教職員を合わせ100名近い皆様にご参加いただきました。

Jリーグのチームに入るのではなく「Jリーグのチームで活躍すること」を目標に掲げてサッカーに取り組んできたことや、生まれ故郷のチームである松本山雅FCにおいてどのような思いでピッチに立ち続けたのかを、ご自身の経験から熱く語っていただきました。話の中で「目標を実現するために自分の信念を貫く大切さ」について触れられ、自分自身の生き方や子どもとの関わり方について考えるよい機会となりました。

講演後は、田中隼磨さんにもグループに入ってもらいながら、子育てに関する悩みなどを話題に懇談の場を設けました。各グループで活発な意見交換がされており、充実した会となりました。



<参加者の声>

- 隼磨さんの「夢や目標が叶わなくても成長することや学ぶことができる」というお話から、結果ではなくその過程に大切なことがあるのではないかと感じました。
- 目の前の子どもたちにやりがいをもたせることがどれだけ大事なことを再認識しました。不特定多数への声掛けではなく、「あなた」への声掛けを意識して、心に響く言葉をかけていきたいと感じました。どの人もリスペクトし、与えられた環境の中で精一杯自分を生かしていくことを、私自身の今後の生き方につなげていきたいと思えます。
- 大きく印象に残った言葉は、指導者が成功を勝ち取った人から成功体験を感じとりアップデートしていかないといけない、という言葉でした。田中さんのこれまでの生き方を垣間見させていただき、どうしてここまで信念を持って生きてくることができたのか、言葉に言い表せませんが強く感じとることができました。
- 隼磨さんのお話を聴き、親として子どもにどう向き合って寄り添えばいいのか考えさせられました。我が子にも挫折や問題にぶつかった時に、隼磨さんのように自分で考え行動できるようになってほしいと願っています。
- 共感できる事や納得できる事がたくさんあり、かなり有意義な時間を過ごせました。目標に向かって努力する過程、親や師や友達を大切にする心、苦しい状況の中でも自分を見失わずに信念を持ち続けて人は強くなるのだと感じました。子供に少しでも伝えられたらと思います。

全国に響く！上伊那の声 ～第112回日教組定期大会～



全国の舞台上で上伊那の実例を伝える井坪委員長



7月15、16日の2日間、第112回日教組定期大会が行われました。全国各県より代議員が参集しての開催は、実に3年半ぶりとなります。長野県教組は日政連議員を擁する日教組に結集し、子どもたちの明るい未来のため、また我々教職員がやりがいをもって働けるように、全国各県の日教組単組と協力しながら活動を進めています。その運動方針を決定する定期大会に井坪委員長が長野県の代表として参加をし、上伊那の実例を伝えながら協力を呼び掛けてきました。